

こんな気配リイイね 

困っている様子の人が見たら、声をかけよう



視覚や聴覚、肢体などに障害がある方は、移動やコミュニケーションなど、日常生活で支援を必要とする場面があります。困っている様子の人を見かけたら、「何かお困りですか」「お手伝いできることはありますか」と声をかけ、本人から求めがあればそれに応じて必要な援助をお願いします。自分だけで援助するのが難しいときは、周囲の人にも協力を求めましょう。

こんな気配リイイね 

優先スペースは必要として、いる方に譲りましょう



公共施設などの駐車場には、杖や車いすなどを利用する移動困難な方のための優先駐車場が設けられています。優先駐車場は、車いすでの乗り降りに必要な広い幅が確保されています。便利という理由だけで駐車する、広い幅に制限台数以上の車を無理やり駐車するなどの行為は避けましょう。バスや電車の座席などの優先スペースも、必要とする方が利用できるよう配慮しましょう。

- **肢体障害者**
- ① 段差やスロープの前で車いす利用者を見かけたときには、「お手伝いしましょうか」と声をかけてから置かないようにしてほしいです。
- ② 挨拶など話しかけるときは、肩に手を触れ、名前を名乗ってほしいです。

- **聴覚障害者**
- ① 駅ホームでは電車の遅れ・発車ホームの変更などがわかりません。
- ② 歩行中に、災害や事故が起きていても周りの呼びかけが聞こえず危険に思います。

北陸新幹線の敦賀開業に伴い、多くの方が敦賀に來られます。その中には、いろいろな障害を持つ方も多くいると思います。安心して楽しめるまちになるよう願っています。もちろん障害者に配慮されたバリアフリーなまちであっても、心の通う市民の皆さんのお手伝いがなければ十分とは言えません。私たちが積極的に自立して社会参加するために、皆様のご支援をお願いします。

- **視覚障害者**
- ① 歩道（点字ブロック）上での立ち話や車の乗り上げ、自転車や物を
- ② 杖を利用していただくたいです。用者は、ドアの開閉が困難であり、お手伝いをお願いします。

障害のあるなしに関わらず、自然体で生活できるまちに

障害のあるなしに関わらず、誰もが暮らしやすいまちを実現するには、お互いのことを知り、助け合うことが必要です。障害には多くの種類があり、中には、外見からはわかりにくい障害で周りから理解を得られず苦しい思いをする人もいます。今回、敦賀市身体障害者福祉連合会の橋本会長から障害のある方が生活の中で感じていること、困っていることをお聞きしました。普段の生活の中で、私たちにどんなことができるか考えてみましょう。

いします。敦賀市に住む障害者の声を聴いてください。



障害者への理解を深めよう
少しのお手伝いで、誰もが暮らしやすいまち

敦賀市身体障害者福祉連合会
会長 **橋本 輝男** さん
先天性の視覚障害があり、60歳のときに全盲となる。敦賀市視覚障害者福祉協会会長などを務め、平成17年頃現職に就く。

手話マーク



「手話で対応できる」ことが一目で分かるよう、作成されたマークです。5本指で「手話」を表す形を採用し、輪っかですの動きを表現しています。

障害者雇用支援マーク



公益財団法人ソーシャルサービス協会が障害者の在宅障害者就労支援と障害者就労支援を認めた企業、団体に対して付与する認証マークです。

オストメイトマーク



人工肛門・人工膀胱を造設している人（オストメイト）のための設備があることを表しています。

耳マーク



耳の不自由な方が、聞こえが不自由なことを表すのに使用します。また、施設などが、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。

身体障害者標識
(身体障害者マーク)



肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示します。

聴覚障害者標識
(聴覚障害者マーク)



聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示します。

筆談マーク



「筆談で対応できる」ことが一目で分かるよう、作成されたマークです。相互に紙に書くことによるコミュニケーションを表現しています。

「白杖 SOS シグナル」
普及啓発シンボルマーク



視覚に障害のある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖 SOS シグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。

ハート・プラスマーク



身体内部に障害がある人を表しています。身体内部の障がい外見からは分かりにくいため、様々な誤解を受けることがあり、配慮が必要です。

ほじょ犬マーク



身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。補助犬を同伴することのみをもってサービスの提供を拒むことは障害者差別に当たります。

盲人のための
国際シンボルマーク



視覚障害者のためのマークです。視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。

ヘルプマーク



義足や妊娠初期の方など、外見から分からない配慮などが必要な方が周囲に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。

障害者のための
国際シンボルマーク



障害者が利用できる施設であることを表します。車椅子を利用する障害者に限定したものではなくすべての障害者を対象としたものです。

知っていますか？
障害者に関する
いろいろな
マーク

障害者に関するマークは、国際的に定められたマークや法律に基づくもののほか、各障害者団体が独自に提唱しているものもあります。障害の有無に関わらず、誰もが互いの人格と個性を尊重し、共に支え合いながら、生き生きとした人生を享受できる共生社会の実現に向けて、障害者に関するマークなどを見かけた際には、ご理解とご協力をお願いします。

